

(様式第2号)

# SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和7年5月16日
事業者名:	株式会社 丸英杉山組

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	G-クレジットを購入し脱炭素社会に貢献。	⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに、⑩住 み続けられるまちづくり を	G-クレジットの森応援パート ナーに登録。	指標	工事毎にG-クレジットを購入。
				目標	2030年までに、年間工事に対する G-クレジット購入率を50%達成を 目標。
社会	ジェンダーの平等実現に向け、現場に快適ト イレの設置を行っています。	⑤ジェンダー平等を実現 しよう	R6年度工事内、6割の達成。	指標	快適トイレの設置の実施割合。
				目標	2030年までにトイレが必要な工事 に対して9割に快適トイレの設置 を目標とする。
経済	人手不足解消に向けて、工事現場の週休二日 制の実施。	⑧働きがいも経済成長も	官公庁の本工事に対して、8 割達成。	指標	1年間を通して、週休2日制の実施 割合。
				目標	2030年までに1年間を通して、現 場の週休2日制の実施割合8割を目 標とする。
ガバナンス	チェック <input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載>  重点項目について社内共有を実施。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。  工事看板にて掲示。			